

起動 NEXT 募集要項

●募集目的

大阪府では、2025 年大阪・関西万博で披露された新たな技術やサービス、またこれに続く新技術等の社会実装によって、成長産業の創出と振興を図っています。

その候補となるプロジェクトの輩出のため、企業等との協業をめざし、本プログラムに参加するディープテック分野のスタートアップを募集します。

【応募重点分野】

募集においては、以下の3分野を重点分野とします。

* 重点分野以外のテーマについても応募は可能です。



バイオ・ライフサイエンス分野

(例：医療機器、診断・治療技術、創薬、再生医療、介護・福祉関連技術 等)



グリーンテック分野

(例：再生可能エネルギー、省エネルギー技術、環境浄化・モニタリング、サーキュラーエコノミー 等)



デジタル分野

(例：AI・IOT、FinTech、メタバース、Web3.0、ロボット技術 等)

【応募概要】

募集対象者	募集対象者は以下の要件を全て満たす法人とする。 ☐ 中小企業基本法第2条に定める中小企業者または技術研究組合・企業組合・協業組合であり、その構成員の3分の2以上が中小企業者で構成されていること。 ☐ ディープテック技術等（自然科学分野における研究成果に基づいた高度な技術）を有し、製品・サービス化されていること。 ☐ 大阪府内に本社または事業所を有する、あるいは本事業の支援期間中（令和8年3月末迄）に府内に拠点を設置する意思があること。 以下のいずれにも該当しないこと。 - 発行済株式の過半数を大企業が保有している法人 - 大企業の役員または職員が役員総数の過半数を占めている法人 - 大企業からの過度な影響を受ける法人（いわゆる実質大企業子会社）
-------	--

提 案 プ ロ ジ ェ ク ト の 要 件	応募時に提案するプロジェクトは、以下のすべてを満たすものとする。 ☐ディープテック技術等を活用する新しい製品・サービスの開発を行う事業であること。 大阪・関西万博で披露された新たな技術やサービス、またはこれに続く新たな技術やサービス（以下「新技術等」という）の社会実装をめざすものであること。 （注：万博出展企業に限るわけではない） ☐新技術等の実用化に向けた、試作品の製作及び実証データの取得等を行う事業であること。 ☐バイオ・ライフサイエンス/グリーンテック/デジタルのいずれかの重点分野に該当すること。 ※ただし、上記3分野以外であっても、社会課題の解決や地域経済への波及効果が期待される分野において、ディープテック技術を活用した事業成長の可能性が高いスタートアップの提案プロジェクトについては、柔軟に支援対象とすることを検討する。 ☐企業等との協業体制のもと、製品・サービスの社会導入・評価を伴う実証等（PoC を含む）を行う計画があること。 ☐実施主体が、本支援事業の目的（新技術等の社会実装と府内産業成長への貢献）を十分に理解し、その達成に資する意欲と実行力を有していること。 ☐新技術等の社会実装に向けた計画・体制（人材、資金等）が明確であり、支援期間中に一定の成果が見込まれること。 ☐必要に応じて知財・法規・社会制度面に配慮し、社会実装に伴う課題解決に取り組む意思がしめされていること。
補助金	以下の条件に基づき、補助金の交付対象として概ね5社程度のスタートアップを採択する予定である。 ☐補助金額：1件あたり最大500万円 ☐補助率　：補助対象経費の2分の1以内 ☐使途　　：企業等との協業による社会実装に向けた検証などに係る経費 ※補助金の詳細は、大阪府が定める「イノベーション創出基金事業補助金交付要綱」を参照のこと。 ※補助金の交付に際しては、別途、大阪府への申請・承認が必要となる。本支援事業の採択があったことで補助金交付が確定するものではない。

●企業等との連携

本支援事業では、スタートアップによる製品・サービスの社会実装を加速させるため、PoCや実証実験を想定した企業等との協業体制構築を重視しています。

応募時点で、協業先は未確定であっても差し支えはありませんが、連携を期待・想定する具体的な企業等との協業提案を応募書類には記載していただきます。

●応募方法

- ① 本WEBページ「応募申込」よりエントリーしてください。
- ② エントリー後、受付メールが届きます。
- ③ メールに記載のURLより、提出書類様式をダウンロードしてください。
- ④ 令和7年9月3日（水）17:00までに各提出書類を入力・作成の上、事務局までメールで送付してください。

※提出書類を添付したメールの受付をもって、本応募の完了とします。

※本応募が完了しましたら、事務局より折り返し確認メールを送付します。確認メールが届かない場合は、事務局までご連絡ください。

●提出書類

- ① 応募申請書【共通様式】
- ② プロジェクト提案書【共通様式】

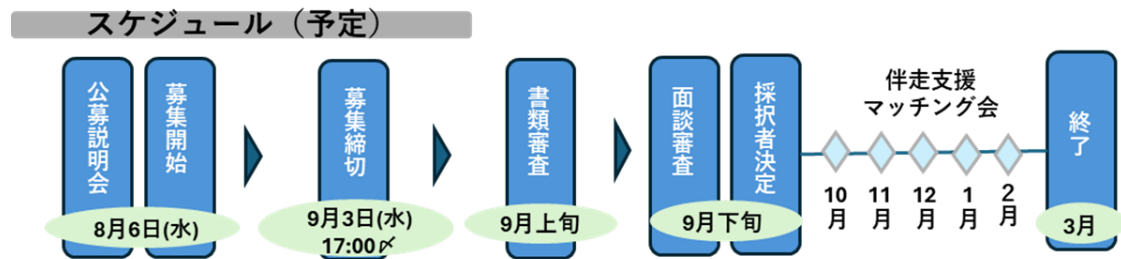
●募集期間

令和7年8月6日（水）～令和7年9月3日（水）17:00 必着

応募に関する問い合わせ期限：令和7年9月1日（月）

●今後のスケジュール（予定）

令和7年9月3日（水）17:00	募集締め切り
令和7年9月上旬	書類審査
令和7年9月24日（水）	面談審査
令和7年9月末まで	採択者との伴走支援についての調整
令和7年10月	伴走支援開始予定
令和7年10月～令和8年2月	マッチングイベント計4回



●選定方法

- ① 書面審査
- ② 最終審査（プレゼンテーション審査）

日時：令和7年9月24日（水）

場所：大阪イノベーションハブ（予定）

審査員：スタートアップ支援に豊富な知見を有する VC、起業家等で構成された審査委員会

●評価基準

評価基準は以下の通りです。

- ① 技術・サービスが新規性、独自性、優位性を有すること。
- ② 事業の成長性や社会的インパクト、意義を有すること。
- ③ プロジェクトに企業等との協業案が具体的に提示されていること。
- ④ プロジェクトの実現性があり、熱意やコミットメントを有すること。
- ⑤ 「起動」NEXT を通して社会実装への課題解決がはかれること。
- ⑥ 重点分野に該当すること。

●応募にあたっての注意事項

以下の場合には、審査対象外とさせていただきますので、予めご了承ください。また、選定後に該当する事由・虚偽等が発覚した場合は、選定を取り消しとさせていただきます。

(ア) 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反した場合、又はその恐れのある場合

(イ) 応募内容に不備がある場合

(ウ) 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載、又は大阪産業局に対して虚偽の申告を行った場合

- ・ 応募にあたってご提供いただく個人情報を含む応募情報は、本事業の実施にあたって必要な範囲で、大阪産業局において利用させていただきます。また、応募者から収集した個人情報を事前の承認なく大阪産業局以外の第三者に提供することはありません。
ただし、共催者である大阪府とは個人情報を含む応募情報を共有させていただきますので、あらかじめご了承ください。

- ・ 審査経過・審査結果等に関する問い合わせには一切応じることは出来ません。

●選定後の注意事項

- ・ 選定後、面談に応じない、報告がなされない等、不適切であると大阪産業局が判断した場合には、支援を打ち切る場合がありますのでご注意ください。
- ・ 伴走支援の期間中、10月～2月に開催予定のマッチング会4回への参加は必須となります。
- ・ 伴走支援の期間中、毎月1回以上の面談（進捗報告や毎月のアクション共有など）への参加は必須となります。
- ・ 伴走支援終了後も、財団が行う状況確認等の調査へのご協力をお願いいたします。